

金沢市社会福祉協議会 地域支え合いセンター=金沢

私たちは、令和6年能登半島地震の発災直後から金沢市内へ二次避難・広域避難されて来た方々に寄り添う活動を続けています。慣れない金沢での暮らしを見守り、先行きが見通せない心の不安が少しでも和らぐよう、次の活動に取り組んでいます。



能登への愛があふれる専任スタッフ

1 みなし仮設住宅・公営住宅への戸別訪問



社会福祉士など専任スタッフが定期的に家庭訪問を行い、日常生活に関することや、生活再建の状況をお聴きしています。何らかの支援を必要としている方へ、適切なサービスや公的制度が利用できるよう橋渡しを行っています。

2 被災者同士が励まし合える場づくり



被災者同士が集まり、日頃の暮らし、生活再建に関する悩みを共有し、励まし合うことで元気を取り戻す場を設けています。

- あつまらんけNOTO金沢
毎週金・土 10時～15時 金沢福祉用具情報プラザ(金沢市本町1-10-1)
- あつまらんけNOTO支え合いの花プロジェクト
第2・4水曜日 10時～12時 金沢エムザ3F屋上庭園



3 金沢で住民同士のつながり、助け合いづくり

被災者が金沢で暮らす間、地域社会の中で、少しでも生活しやすくなるよう地域住民と交流を深める場を設けています。

- あつまらんけNOTO地域版 地域包括支援センターまたは地区社協単位で開催

問い合わせ 地域支え合いセンター金沢 電話 076-231-2345



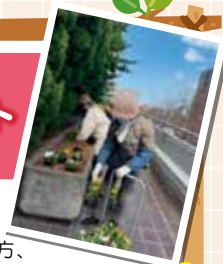
今後、金沢に避難されている方に求められる支援

一人ひとり、生活再建の歩みは異なります。金沢で便利な生活を送っているように見えても経済的、精神的にダメージを受けて意欲がわかない、生活リズムがつかれない、孤立感を抱いている人は少なくありません。私たちは、一人ひとりに寄り添う「心の杖」でありたいと思っています。

あつまらんけNOTO 支え合いの花プロジェクト ボランティア募集

能登半島地震で被災された方が、金沢で花壇づくりを楽しんでいます。花や緑が好きの方、楽しく体を動かしたい方、一緒に活動してみませんか？

- 活動内容・日時
①活動の補助(花壇づくり、茶話会の準備、片付け、水やり)
毎月第2・第4水曜日 10:00～12:00
②水やり(週1回～ 1時間程度で応相談)
場 所 金沢エムザ3F屋上庭園
連絡先 金沢市社会福祉協議会 地域支え合いセンター金沢
電話076-231-2345 FAX 076-231-3721



福祉のつどい金沢2025 開催御礼

福祉のつどい金沢2025を、去る10月5日(日)に大盛況の中、開催することができました。当日は多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。また、ご協力いただいた各団体の皆様、ボランティアの皆様にも心より御礼申し上げます。(福祉のつどい実行委員会)



雨の中、ご来場ありがとうございました。

金沢市

社協情報

はじめてみませんか？
ボランティア

No.210
2025.11.30

令和7年度



ボランティア講座 参加者募集中!

ボランティアグループが抱える問題について解決のきっかけをつかみ、楽しく活動を続けていくために役立つ知識が学べます。一人でも仲間同士でもお気軽にご参加ください。ボランティア初心者も大歓迎!

テーマ
A

心理学を学んで、

コミュニケーション上手になろう!

- 日時 令和8年1月16日(金)10:00～11:30
講師 公認心理師/国際TA協会のアドバンス(上級)コース修了 吉本真悟氏
内容 「交流分析」という心理療法を取り上げ、自分と他者との交流パターン(人間関係)に注目しながら、自身の性格やコミュニケーションの傾向を理解していきます。ボランティア活動を通じて会える人間関係を、よりスムーズで心地よいものにしていきましょう。

テーマ
B

超入門編!

はじめてのチャットGPT

- 日時 令和8年1月23日(金)14:00～15:30
講師 金沢ボランティアセンター 所長 北脇宜和氏
内容 人工知能のひとつであるチャットGPTを活用することで、ボランティアグループの会員募集チラシやシフトの作成など、団体の運営に役立てることが出来ます。チャットGPTに初めて触れる方、スマホに苦手意識がある方を対象にわかりやすく伝えます。

テーマ
C

安心して発信しよう!

失敗から学ぶSNS活用術

- 日時 令和8年1月26日(月)14:00～15:30
講師 ウェブコミュニケーションアドバイザー 石川きょうこ氏
内容 SNS等でボランティア活動の情報を誰もが気軽に発信できるようになりましたが、肖像権・著作権の侵害や個人情報流失など思わぬトラブルの元になることもあります。正しい知識を身に付けて、賢く発信しませんか?

テーマ
D

学生を巻き込んだ

ボランティア組織作り

- 日時 令和8年2月6日(金)14:00～15:30
講師 金沢市市民活動サポートセンターコーディネーター 多橋和輝氏
内容 ボランティアグループが活動を活性化していくうえで、学生との協働は、地域課題に対する柔軟な発想をもたらす、活動の広がりや持続性を高める大きな可能性を持っています。ボランティアグループと学生が出会うきっかけのつかみ方や、信頼関係の築き方を学びます。

- 定員 各テーマ20名(先着順)
参加費 無料
対象者 ボランティア活動をしている方
(これからボランティア活動を始める方も参加できます)
参加方法 事前に電話でお申し込みください。(先着順)
場 所 金沢市松ヶ枝福祉館(金沢市高岡町7-25) 4階学習室

- 申し込み・問い合わせ先
社会福祉法人金沢市社会福祉協議会
金沢ボランティアセンター
平日午前9時～午後5時45分(※土日祝除く)
電話 076-231-3725
FAX 076-231-3721



ウェルくん

今号の内容

- 令和7年度ボランティア講座参加者募集…… 1ページ
- 地域支え合いセンター金沢の紹介…… 4ページ
- 金沢権利擁護センターの紹介…… 2,3ページ



ホームページ



フェイスブック



LINE



金沢権利擁護センター

認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方が地域で安心して暮らし続けられるよう支援しています。財産管理と福祉サービス・医療の契約等を本人に代わって行う成年後見制度の相談を受けするほか、日常生活自立支援事業を実施しています。(成年後見制度と日常生活自立支援事業は、判断能力の程度、支援内容の範囲、開始手続き、利用料金、監督機関の点で違いがあります。)

お困りごとはありませんか？



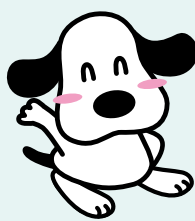
福祉サービスを利用したいけど...どうすればいいのかしら。

困ったなあ。お金の管理ができなくなってきた。

通帳などの大切な書類や印鑑をどこにしまったか忘れてしまう。

障害のある子どもの将来が心配...

状況によって、日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用ができます。どちらの制度を使えばよいか判断に迷う場合も含め、ご相談ください。



日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用支援事業)のご案内



全国社会福祉協議会HP
日常生活自立支援事業の
パンフレット

判断能力に不安がある方が自分らしく暮らし続けられるようにお手伝いする制度です。

日常の手続きやお金の管理に 少し不安が出てきた時

たとえば...

- ・お金の管理が難しくなってきた時
- ・福祉サービスの手続きが自分でできない時
- ・書類の管理、整理が難しくなってきた時



福祉サービスの利用援助
→福祉サービスの利用について
相談・助言ができます



日常的な金銭管理
→公共料金の支払いや現金の
お届けができます



書類等の預かり
→通帳、印鑑、権利書などを
貸金庫で保管します

成年後見制度のご案内 (法定後見制度)

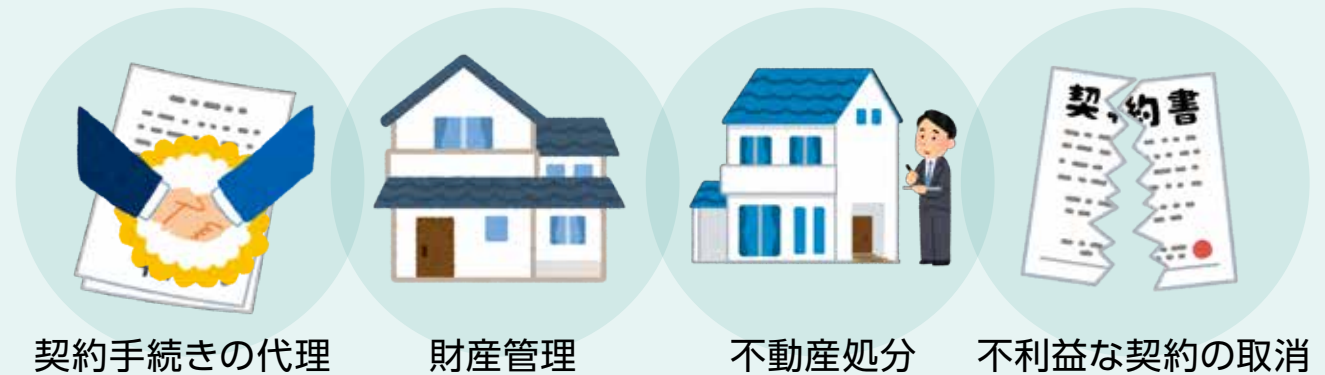


認知症や知的・精神障害のある方等で判断能力が不十分な方を法律的に守る制度です。

自分で大事なことを決める のが難しくなってきた時

たとえば...

- ・お金の管理が難しくなってきた時
- ・契約内容が理解できなくなってきた時
- ・詐欺や悪徳商法の被害に合いそうな時



契約手続きの代理

財産管理

不動産処分

不利益な契約の取消



定期的な訪問や見守り



相続

■手続きをする場所

金沢家庭裁判所 ☎076-221-3225(後見係直通)



厚生労働省HP
「成年後見はやわかり」資料ダウンロード

問い合わせ・連絡先

社会福祉法人 金沢社会福祉協議会

〒920-0864

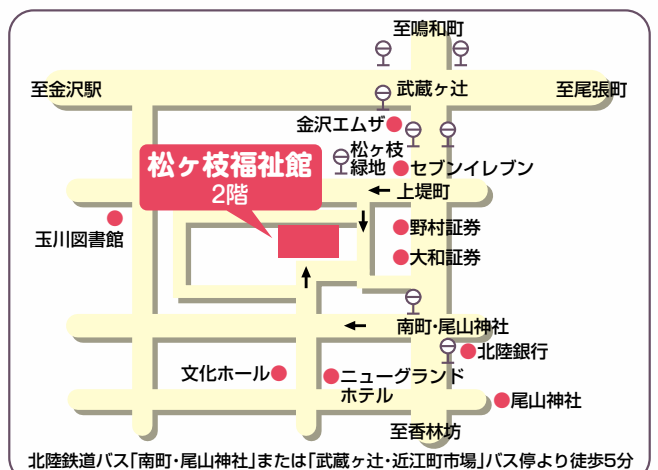
金沢市高岡町7番25号 金沢市松ヶ枝福祉館 2階
(金沢権利擁護センター)

電話 / 076-231-3521

FAX / 076-231-0801

受付時間 / 月～金 9時～17時30分(土日祝は休み)

E-mail : kenri@kana-syakyo.jp



北陸鉄道バス「南町・尾山神社」または「武蔵ヶ辻・近江町市場」バス停より徒歩5分